

1. 趣 旨

人生 100 年時代に向け、地域の生涯学習拠点である公民館が実施する地域振興や絆づくりなど地域課題の解決に向けたモデル的な「学び」の活動を支援

2. 事業概要（富山県公民館連合会へ委託 2,000 千円、実施公民館・団体に再委託）

	【地域振興型】	【体験交流型】
目 的	地域の高齢化や魅力発信など地域課題をテーマとした実践的な学習会や現地調査、グループワークなどを通じて地域振興の活動につなげていく	地域の若い親子世代と高齢者世代の交流を通じた自然体験やふるさと学習を行うことにより、地域コミュニティの強化や絆づくりにつなげる
館 数	5 館	28 館
再委託料	100 千円／館	50 千円／館

3. 事業展開例

（1）【地域振興型】：黒部市立東布施公民館

○地域課題

地域の魅力再発見

【東布施地区の祭り】



【インターンシップ生との交流】



○活動計画

地域の魅力再発見のための学習会及びマップづくり

（インターンシップ生と一緒に）

時 期	内 容
7 月 8 日	学習会① 東布施の三大祭りの起源について
7 月 9 日	学習会② 地域の歴史・民族・公庫について
7 月 16 日	学習会③ 僧ヶ岳と山岳信仰について
8 月	フィールドワーク インターンシップ生と共に文化財や神社等を調査
8 月	マップづくり 調査結果をもとに地域の魅力マップを作成

○予想される成果

地域外のインターンシップ生と共に活動することにより、地域の魅力の再確認や新たな発見へとつながり、ふるさとへの誇りや愛着を高めることになると思われる。

〈他の地域課題例〉

- ・日本の伝統楽器・三味線や踊りを通した民謡の継承、後継者対策（魚津市道下公民館）
- ・地区住民の危機管理意識の高揚（砺波市立梅檀山公民館）

（2）【体験交流型】：砺波市立梅檀野公民館

○目的

ふるさと学習と自然体験を交えながら、郷土愛にあふれる子供を育成する。

○活動計画

時 期	内 容	活 動 場 所
5 月	増山城跡草刈りボランティア&学習会	国史跡増山城趾
9 月	増山城学習会	梅檀野農村振興会館
2 月	子供のつどい（三世代交流）	梅檀野体育館他

○成果（昨年度報告より）

子供たちは、地域の史跡について学び、清掃活動等を通じて郷土愛を育んだ。また、三世代で有意義な時間を過ごし、世代間交流が深まった。

〈他の活動例〉

- ・坪野川環境保全活動（富山市速星地区ふるさとづくり推進協議会）
- ・盆踊り練習会（黒部市立浦山公民館）
- ・女良ワカメの養殖体験（氷見市女良公民館）
- ・ミニ門松づくり（高岡市立下関公民館）

4. 広報活動

- ・活動報告書の作成・配布（全市町村教育委員会、県内全公民館に配布）
- ・ホームページの活用（「子育てネッ！とやま」へ計画等の掲載）
- ・公民館大会での発表（令和 2 年：富山県公民館連合会 70 周年記念大会、令和 3 年：東海北陸公民館大会）

〈参考〉子どもたちのふるさとの学びや身近な自然体験活動の推移

（現はつらつ公民館学び支援事業【体験交流型】に相当）

年度	館数	参加者数	事業名	予算（県公民館連合会へ委託）
H20	28 館	4,388 人	「公民館わくわくどきどき自然体験事業」	県単 2,000 千円
H21	48 館	5,274 人	「公民館わくわくどきどき自然体験事業」	県単 2,000 千円
H22	80 館	18,526 人	「公民館子ども自然体験事業」	安心子ども基金 8,000 千円
H23	132 館	20,635 人	「公民館子どもふるさと自然体験事業」	安心子ども基金 10,000 千円
H24	145 館	14,442 人	「公民館親子ふるさと自然体験事業」	県単 5,000 千円
H25	131 館	12,771 人	「公民館親子ふるさと自然体験事業」	県単 4,000 千円
H26	123 館	10,068 人	「公民館親子で高志の国探検事業」	県単 3,000 千円
H27	131 館	11,652 人	「公民館親子で高志の国探検事業」	県単 2,500 千円
H28	142 館	12,198 人	「公民館親子で高志の国探検事業」	県単 2,500 千円
H29	138 館	11,236 人	「公民館親子で高志の国探検事業」	県単 2,500 千円
H30	124 館	11,482 人	「公民館親子で高志の国探検事業」	県単 2,000 千円

各学校では、副読本等を活用したふるさと学習を実施

「ふるさととやまの人物ものがたり」



「ふるさととやまの自然・科学ものがたり」

